



No. 596 2021年4月号「被災の祈り～心ひとつに 未来へ～」

2021年3月11日、広野中学校とふたば未来学園の生徒、町民など約300人が浜街道沿いの遊歩道に列に並び、震災発生時刻に合わせ、黙とうを捧げました。



第56回福島県市町村広報コンクール 写真の部（1枚）佳作 受賞作品（平成22年10月撮影）



No. 590 2020年10月号
「タスキで繋ぐチームの絆」

2020年9月3日、福島県中学校体育大会駅伝相双地区予選会が南相馬市小高区で行われ、広野中学校女子チームが見事2位となり、2年連続で県大会出場を決めました。自分たちが置かれている環境の中で自分たちが出来ることをコツコツとやりきることがこの成果につながりました。

No. 573 2019年5月号
「待ちに待ったひろばー開園」
広野こども園は、幼保連携型こども園です。保育所と教育などを目的に利用する幼稚園の両方の機能を有し、乳幼児から小学校就学前児童までを一つの建物で子どもたちをお預かりします。2021年7月1日現在、88名の子どもたちが元気いっぱいに登園しています。



No. 561 2018年5月号
「たんたんべろべろ 8年ぶりの再開」

2018年4月8日、東日本大震災で中断していた浜下り神事が8年ぶりに復活を果たしました。まつりを「次の世代に残したい」との想いから、人手不足が深刻な中、町内企業の社員やふたば未来学園高等学校の生徒に協力をいただき、再開にこぎ着けることができました。



No. 554 2017年10月号
「広野スタイル×フリースタイル」
2017年9月10日、ニツ沼総合公園で「広野スタイル×フリースタイル」が開催され、若い世代を中心に町内外から約1,200人の来場者が詰めかけました。フリースタイルモトクロスの第一人者として国内外で活躍する鈴木大助さん(広野夢大使)をはじめ、多くのライダーが大迫力のトリックを披露し、来場者を沸かせました。



No. 536 2016年4月号
「町の未来に木を植える」

2016年3月5日、下浅見川地内に整備している防災緑地で植樹祭が開催されました。500人のボランティアを含む約700人が、県道広野小高線沿いの斜面約0.5ヘクタールにクロマツ、クヌギ、コナラ、エノキなどの苗木約5000本を植えました。多くの子どもたちも参加し、植樹を通して防災について学びました。



No. 522 2015年2月号
「ぼくもわたしも火の用心」
2015年1月18日、出初めに先駆けて行われたパレードに震災後初めて広野幼稚園の園児がそろいの法被姿で参加しました。園児たちは、強く吹く浜風の寒さに負けず、「私たちは火遊びをしません」と力強く宣言しました。



No. 520 2014年12月号
「ひろばーお披露目」

2014年11月18日、広野小学校周辺や公民館を中心に、ひろの秋祭りが開催され、広野町初のイメージキャラクター「ひろぼー」をお披露目しました。ひろぼーのヘルメットはみかん、眼鏡と背中の羽はとんぼ、マフラーは町の観光名所「大滝」をモチーフにしています。



No. 506 2013年10月号
「サッカーを通して心ひとつに」
2013年8月23日・24日の2日間、東日本大震災の復興支援活動の一環として、宮城県で行われたサッカー大会に招待されました。2013年1月に開催された「JFA・キリン スマイルフィールド」のサッカー教室に参加した子どもたちを中心に12名の子どもたちが参加し、元気いっぱいプレーしました。

